

漂着物アート



| | |
|------|--|
| 活動内容 | 海浜で自然物やゴミを回収し、木工用ボンドやグルーガンを使って貼りあわせたり、必要に応じて色をつけたりして作品を作ります。楽しく活動しながら豊かな創造性を培うとともに、つくりだす喜びを味わうことができます。 |
|------|--|

| 対象 | 時間 | 活動人数 | 活動形態 | |
|---------|-------|--------|-------|---|
| 制限なし | 2～3時間 | 制限なし | 一斉 | |
| 活動場所 | 必要引率者 | 活動適正機関 | 自然・感性 | <input type="radio"/> 創意工夫 <input type="radio"/> |
| 海浜、各研修室 | 安全管理 | 通年 | 主体・計画 | <input type="radio"/> 協調・協働 <input type="radio"/> |
| | | | 粘り強さ | 人間関係 <input type="radio"/> |

| 活動の流れ | 団体 | | 職員 | |
|-------|----|---|---|--|
| | 事前 | 【打合】活動場所 | 【打合】活動場所 | |
| | 活動 | 活動開始時間、準備物、着替える場所、貸出物品、海浜出入口の確認 【集合】活動場所 ①説明を聞く(10分) ②海浜清掃(30分～1時間) ・海浜のゴミを回収する ③工作開始(1時間～2時間) ・回収した漂着物から作品に使えるものを選ぶ ・木工用ボンド、ホットボンドで漂着物を貼りあわせる ・必要に応じて色付けをする 【片付】使用した道具と活動場所の片づけを行う 【解散】研修生は引率者の指示に従う | 【指導】活動上の指導を行う ・工作の説明、片付け ・諸注意 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 回収したゴミを入れる袋にまとめて入れると、工作で使うものを仕分けする時間が必要になるため、あらかじめグループごとにビニール袋 </div> | |
| | 事後 | 【片付】貸出物品を返却 ※分別したごみは食堂裏ごみ置き場へ | 【片付】貸出物品の受け取り | |

| | |
|----------------|---|
| 引率者の役割 | <ul style="list-style-type: none"> ・用具の管理を行う ・使用した研修室の後片付けの指導を行う |
| 活動の留意点 | <ul style="list-style-type: none"> ・海浜清掃に行く場合は、必ず海浜出入口を使用する(砂を館内にあげないため) ・活動後のごみは(燃えるごみ/缶・金属類/ビン・陶器)の3つに分け、食堂裏ごみ置き場に持っていく |
| 「玄海の家」で準備できるもの | 回収したゴミを入れる袋、グルーガン(グルーガンの芯は団体準備) 新聞紙(ボンドなどで机が汚れないようにするため) |
| 利用団体で準備するもの | 漂着物(海浜清掃で回収したもの)、軍手、サンダル、木工用ボンド、グルーガンの芯 漂着物を入れる袋(工作で使うもの)、ポスターカラー・油性マジック(色付けする場合) |